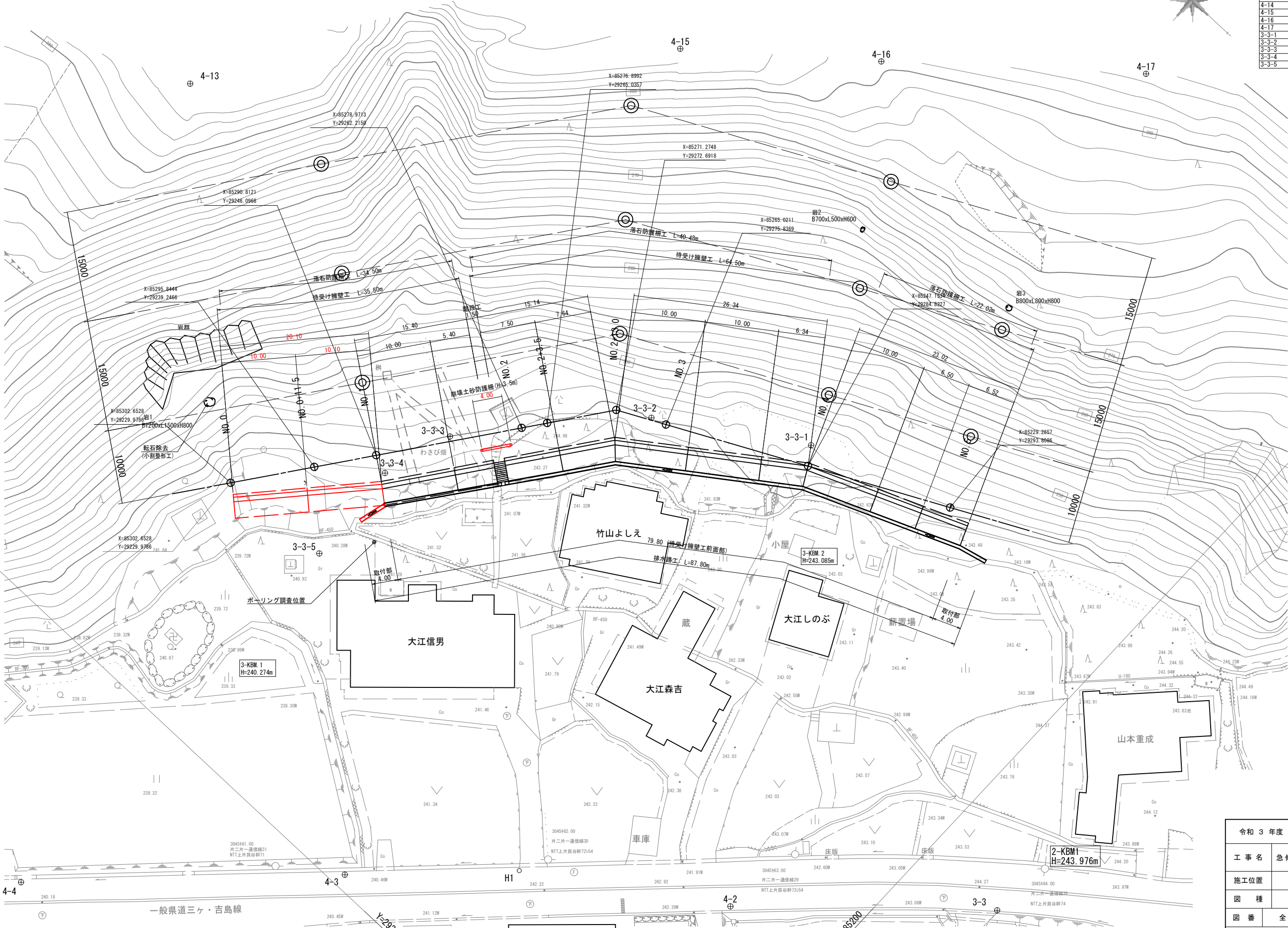


急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区） 平面図

A1:S=1/250 (A3:S=1/500)

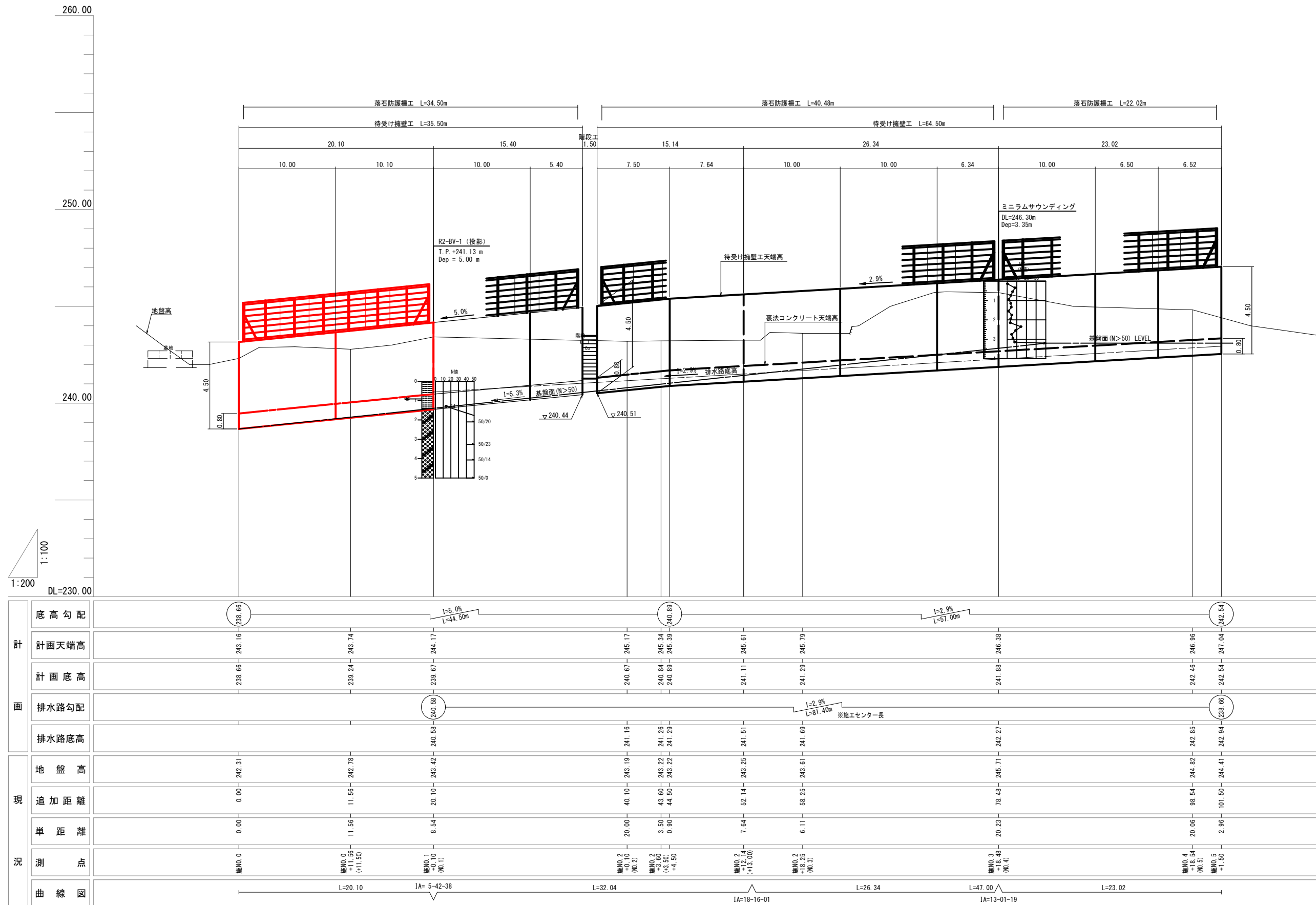
基準点座標一覧表		
点名	X座標	Y座標
3-3	85187.575	29258.391
4-2	85214.286	29234.199
4-3	85255.297	29201.799
4-4	85286.571	29171.236
4-13	85343.394	29265.645
4-14	85333.212	29298.212
4-15	85298.180	29314.257
4-16	85277.158	29331.517
4-17	85249.856	29354.667
3-3-1	85248.751	29287.150
3-3-2	85267.072	29275.158
3-3-3	85285.232	29254.746
3-3-4	85288.297	29245.157
3-3-5	85287.371	29231.153



令和 3 年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図 種	平面図	
図 番	全 葉中 1 号	縮 尺 1 : 250
魚津市産業建設部建設課		

(※ 本縦断図は施工センター位置で作図したものである)

縦 $\frac{1}{100}$ (A3:200) 横 $\frac{1}{200}$ (A3:400)



※ ()は測量センターを表す。

令和3年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図 種	計画縦断面図	
図 番	全 葉中2号	縮尺 縦 1:100 横 1:200
魚津市産業建設部建設課		

計画横断面図 1 A1:S=1/100 (A3:S=1/200)

比高差 h=38.4m

対象斜面高さ H=37.4m

斜面高さ毎の崩壊土量

斜面高 (m)	崩壊土量 V (m3)	崩壊幅 W (m)	面積 V/W (m3/m)
5 ≦ Hs < 10	40	14	2.9
10 ≦ Hs < 15	80	17	4.7
15 ≦ Hs < 20	100	19	5.3
20 ≦ Hs < 25	150	21	7.1
25 ≦ Hs < 30	210	24	8.8
30 ≦ Hs < 40	240	25	9.6
40 ≦ Hs < 50	370	29	12.8
50 ≦ Hs	500	32	15.6

NO. 0 (施NO. 0)

GH=242.42
FH=238.66

工 種	種 別	数 量 (m2)
床掘り 埋戻し	土砂 機械掘削	16.5
	W2 ≧ 4.0m	—
	W1 ≧ 4.0m	—
	1.0m ≦ W1 < 4.0m	2.0
盛 土 裏込砕石	W1 < 1.0m	—
		2.1

※ W1: 最大埋戻幅
W2: 最小埋戻幅

崩壊土砂ポケット量
14.2m3/m > 9.6m3/m → OK

填積勾配 β=20°

大江信男宅

Gr

NO. 0 (施NO. 0)

令和3年度

工 事 名 急傾斜地崩壊対策工事 (東蔵地区)

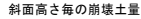
施工位置 魚津市東蔵地内

図 種 計画横断面図 1

図 番 全 葉中 3 号 縮尺 1:100

魚津市産業建設部建設課

A1:S=1/100 (A3:S=1/200)



斜面高 (m)	崩壊土量 V (m ³)	崩壊幅 W (m)	面積 V/W (m ³ /m)
5 ≤ Hs < 10	40	14	2.9
10 ≤ Hs < 15	80	17	4.7
15 ≤ Hs < 20	100	19	5.3
20 ≤ Hs < 25	150	21	7.1
25 ≤ Hs < 30	210	24	8.8
30 ≤ Hs < 40	240	25	9.6
40 ≤ Hs < 50	370	29	12.8
50 ≤ Hs	500	32	15.6

工 種	種 別	数 量 (m ²)
床掘り	土砂 機械掘削	17.9
埋戻し	W2 ≥ 4.0m	—
	W1 ≥ 4.0m	—
	1.0m ≤ W1 < 4.0m	1.4
	W1 < 1.0m	—
盛 土		—
裏込砕石		2.1

※ W1: 最大埋戻幅
W2: 最小埋戻幅

NO. 0+11.50 (施NO. 0+11.56)		
令和 3 年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図 種	計画横断面図 2	
図 番	全 葉 中 4 号	縮尺 1 : 100
魚津市産業建設部建設課		

計画横断面図 3

A1:S=1/100 (A3:S=1/200)

比高差 h=39.8m
対象斜面高さ H=33.4m

斜面高さ毎の崩壊土量

斜面高 (m)	崩壊土量 V (m3)	崩壊幅 W (m)	面積 V/W (m3/m)
5 ≦ Hs < 10	40	14	2.9
10 ≦ Hs < 15	80	17	4.7
15 ≦ Hs < 20	100	19	5.3
20 ≦ Hs < 25	150	21	7.1
25 ≦ Hs < 30	210	24	8.8
30 ≦ Hs < 40	240	25	9.6
40 ≦ Hs < 50	370	29	12.8
50 ≦ Hs	500	32	15.6

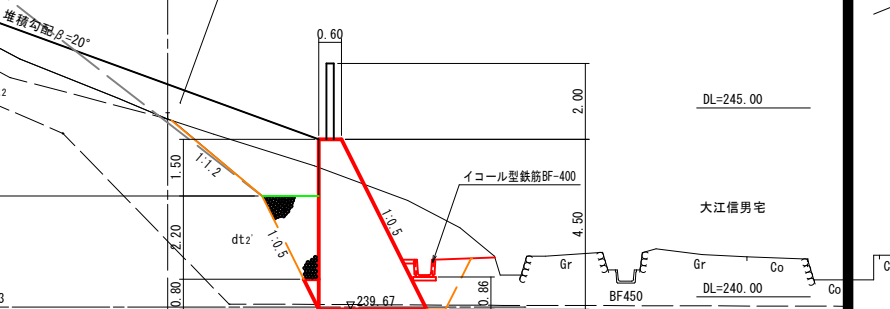
NO. 1 (施NO. 1+0. 10)

GH=244. 70
FH=239. 67

工 種	種 別	数 量 (m2)
床掘り 埋戻し	土砂 機械掘削	16. 8
	W2≧4. 0m	—
	W1≧4. 0m	—
	1. 0m≦W1<4. 0m	—
	W1<1. 0m	1. 2
盛 土		0. 3
裏込砕石		2. 1

※ W1：最大埋戻幅
W2：最小埋戻幅

崩壊土砂ポケット量
15. 5m3/m>9. 6m3/m → OK

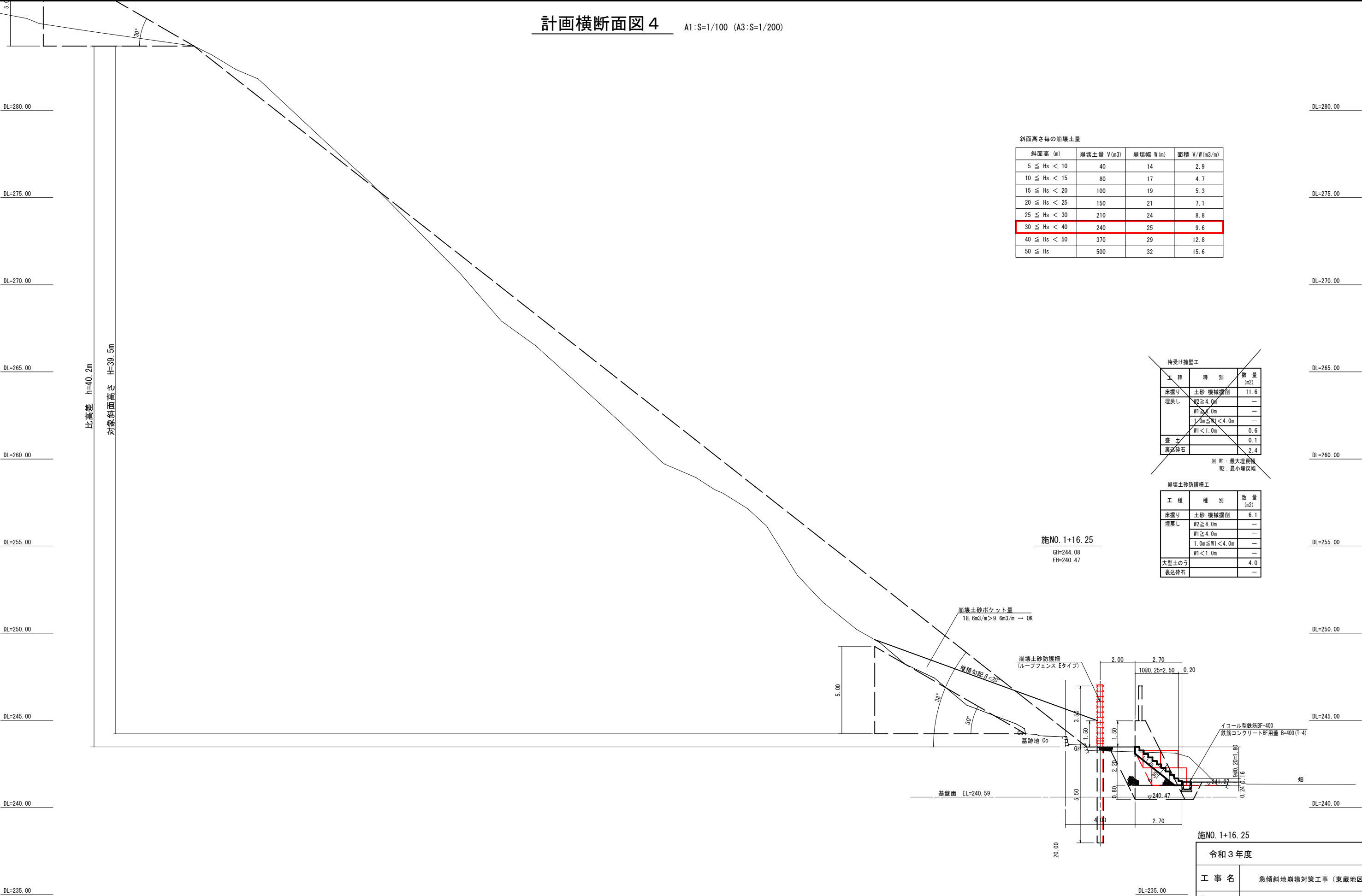


NO. 1 (施NO. 1+0. 10)

令和3年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図 種	計画横断面図 3	
図 番	全 葉中 5 号	縮尺 1：100
魚津市産業建設部建設課		

計画横断面図 4

A1:S=1/100 (A3:S=1/200)



斜面高さ毎の崩壊土量

斜面高 (m)	崩壊土量 V (m3)	崩壊幅 W (m)	面積 V/W (m3/m)
5 ≦ Hs < 10	40	14	2.9
10 ≦ Hs < 15	80	17	4.7
15 ≦ Hs < 20	100	19	5.3
20 ≦ Hs < 25	150	21	7.1
25 ≦ Hs < 30	210	24	8.8
30 ≦ Hs < 40	240	25	9.6
40 ≦ Hs < 50	370	29	12.8
50 ≦ Hs	500	32	15.6

待受け擁壁工		
工 種	種 別	数 量 (m2)
床掘り	土砂 機械掘削	11.6
埋戻し	W2 ≧ 4.0m	—
	W1 ≧ 4.0m	—
	1.0m ≦ W1 < 4.0m	—
	W1 < 1.0m	0.6
盛 土		0.1
裏込砕石		2.4

※ W1：最大埋戻幅
W2：最小埋戻幅

前壊土砂防護柵工		
工 種	種 別	数 量 (m2)
床掘り	土砂 機械掘削	6.1
埋戻し	W2 ≧ 4.0m	—
	W1 ≧ 4.0m	—
	1.0m ≦ W1 < 4.0m	—
	W1 < 1.0m	—
大型土のう		4.0
裏込砕石		—

施NO. 1+16.25

GH=244.08
FH=240.47

前壊土砂ポケット量
18.6m3/m > 9.6m3/m → OK

前壊土砂防護柵
(ループフェンス Eタイプ)

イコール型鉄筋BF-400
鉄筋コンクリート所用量 B=400(T-4)

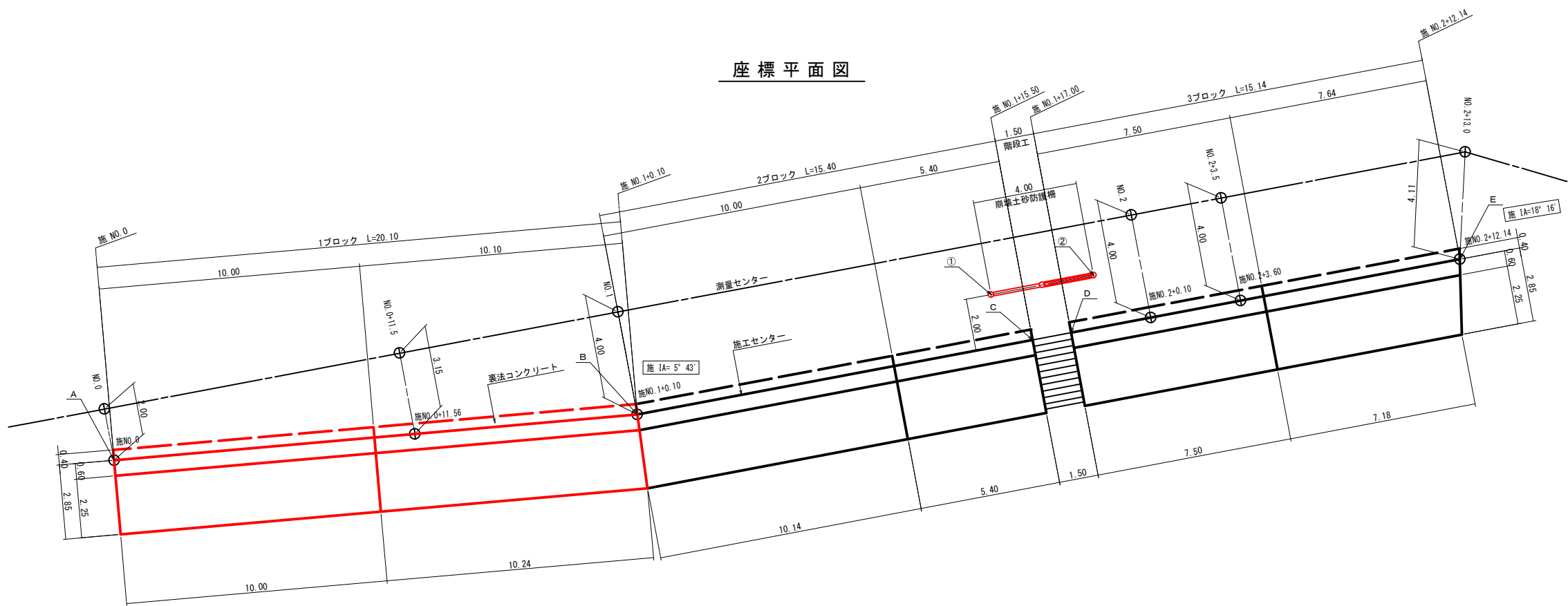
施NO. 1+16.25

令和3年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図 種	計画横断面図 4	
図 番	全 葉中 6 号	縮尺 1：100
魚津市産業建設部建設課		

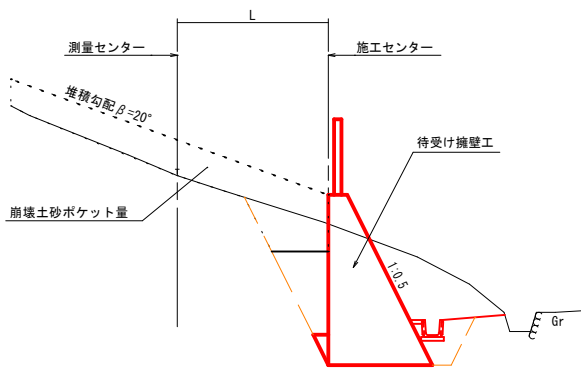
待受け擁壁工詳細図(1)

A1:S=1/100 (A3:S=1/200)

座標平面図

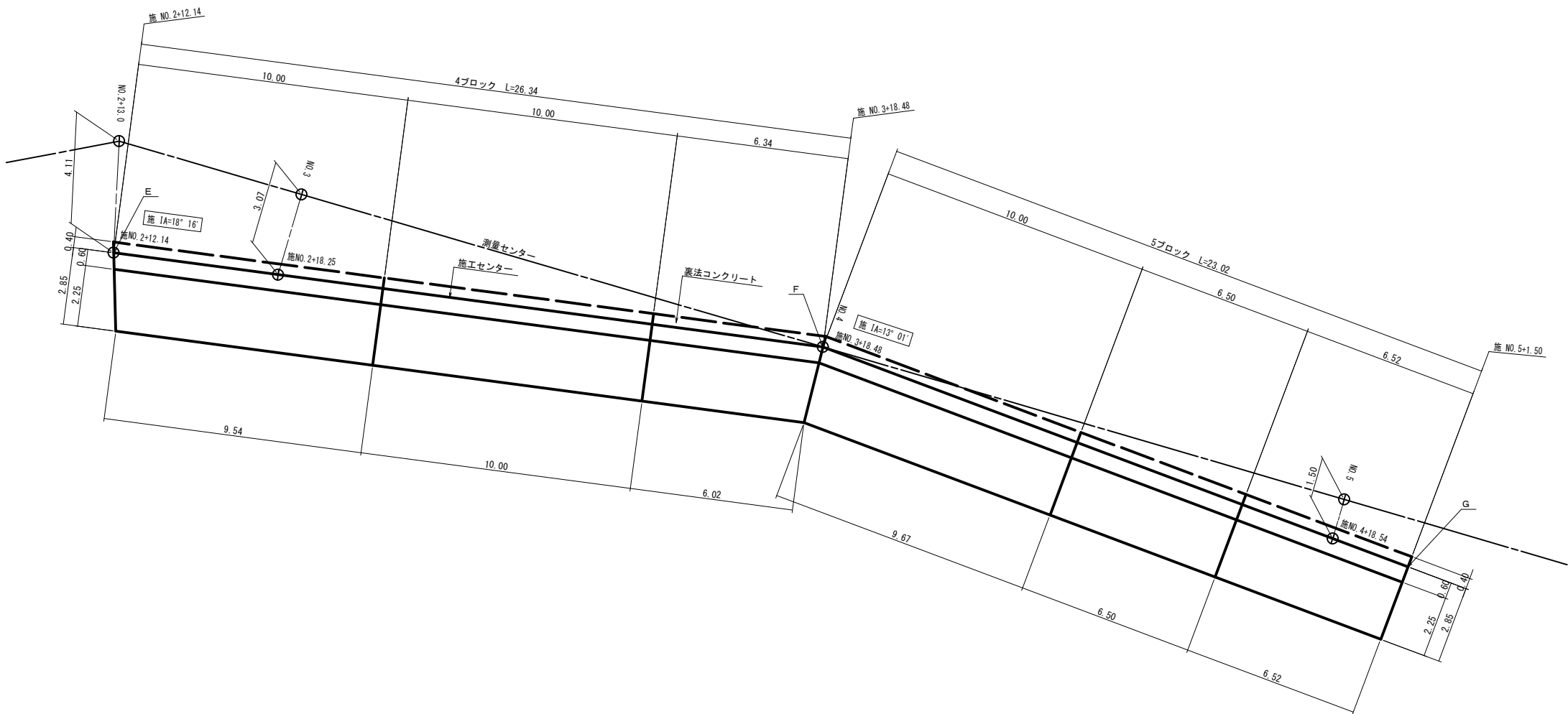


位置断面図



座標一覧表

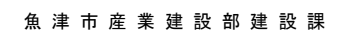
箇所	X座標	Y座標
A	85301.041	29228.795
B	85287.588	29243.729
C	85278.471	29256.140
D	85277.583	29257.349
E	85268.620	29269.550
F	85247.153	29284.823
G	85225.876	29293.597
①	85280.823	29256.317
②	85278.455	29259.540



令和3年度		
工事名	急傾斜地崩壊対策工事(東蔵地区)	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図種	待受け擁壁工詳細図(1)	
図番	全葉中7号	縮尺 1:100
魚津市産業建設部建設課		

A1:S=1/100 (A3:S=1/200)

$S=1/100$

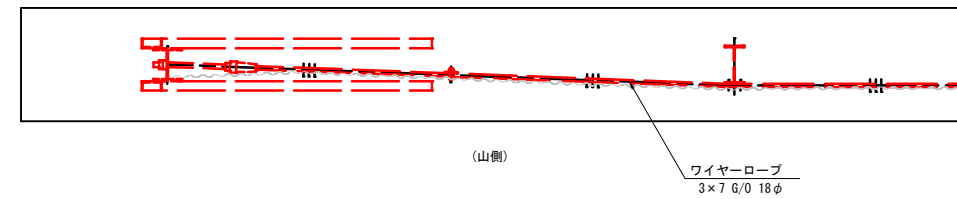


待受け擁壁工詳細図(3)

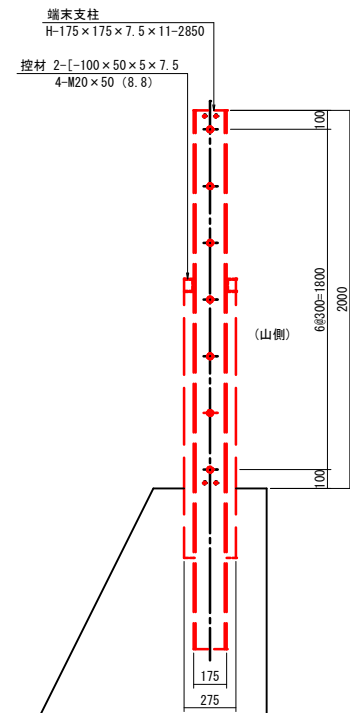
A1:S=1/20 (A3:S=1/40)

落石防護柵工（標準型）構造図

平面図

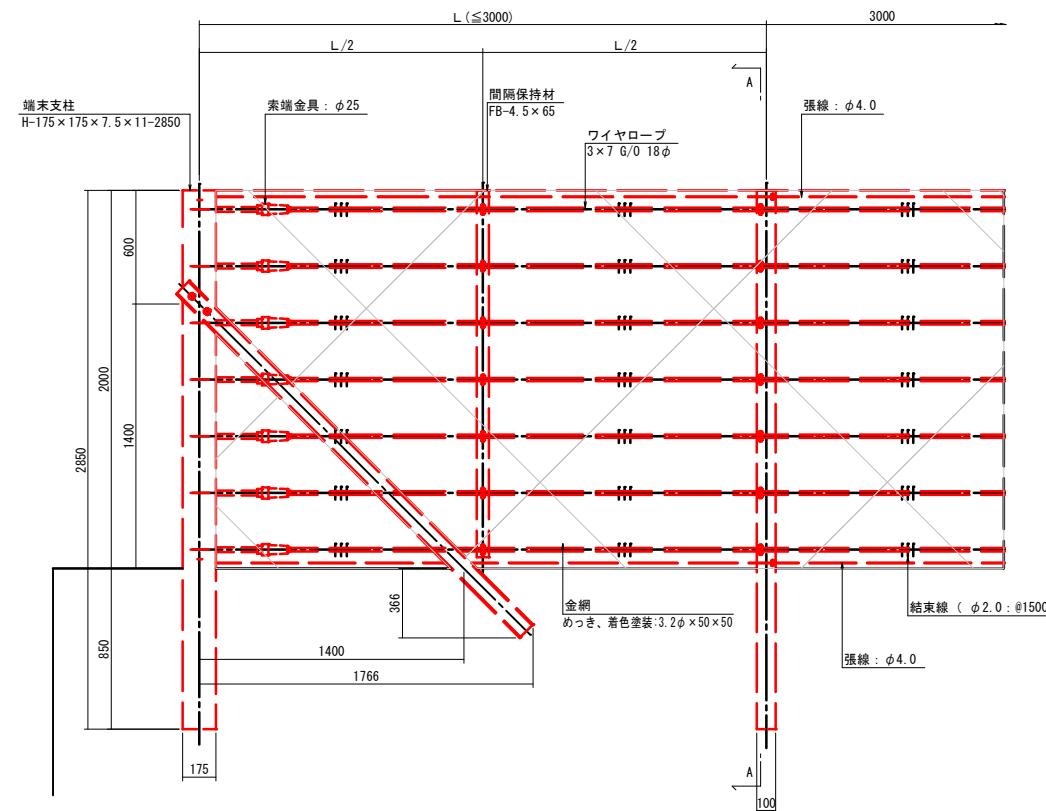


端末支柱側面図



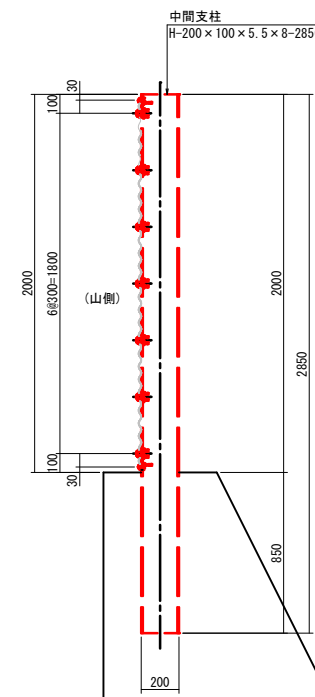
立面図

(山側より見た図)



中間支柱断面図

(A-A)

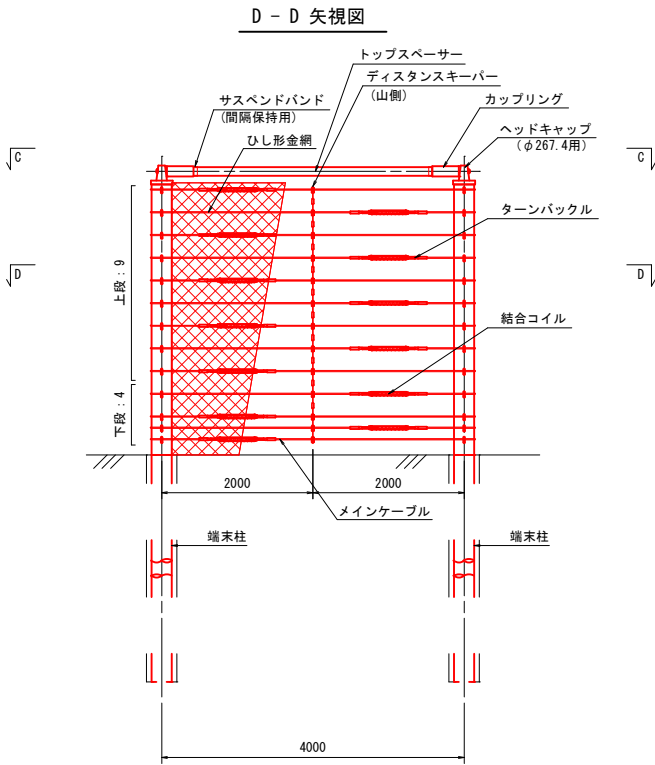
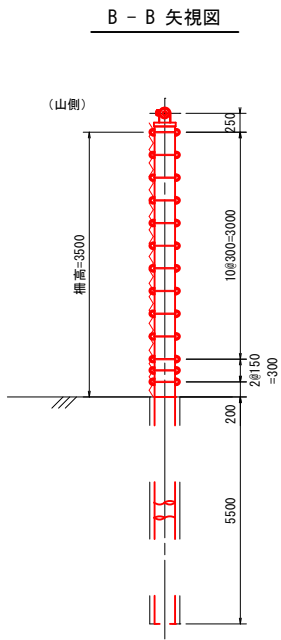
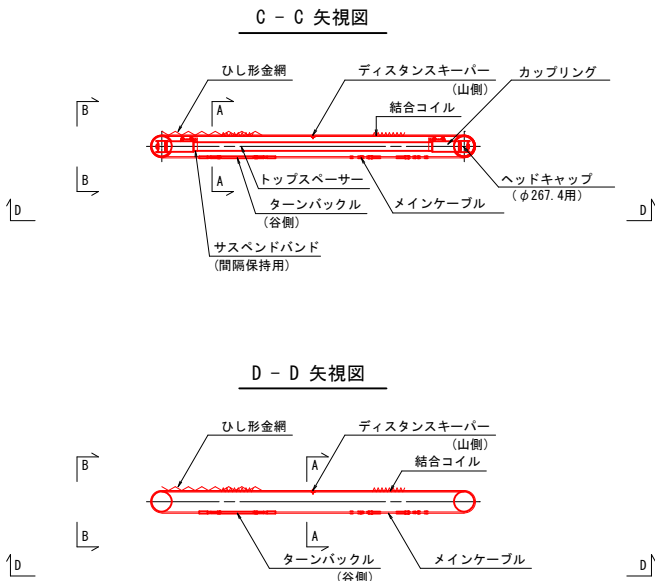
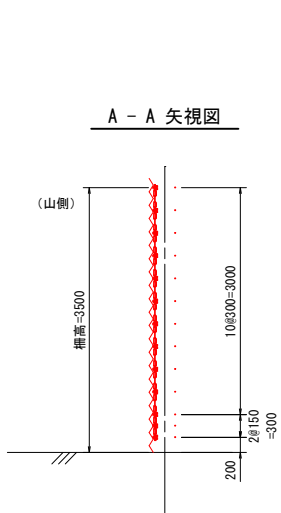


令和3年度		
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図種	待受け擁壁工詳細図(3)	
図番	全葉中9号	縮尺 1:20
魚津市産業建設部建設課		

崩壊土砂防護柵一般構造図

A1:S=1/50 (A3:S=1/100)

ループフェンス Eタイプ／柵高 H= 3.5 m



支柱No

支柱仕様

①

端末柱
φ 267.4 t=6.6
MU 740

②

端末柱
φ 267.4 t=6.6
MU 740

崩壊土砂防護柵

名 称	仕 様 ・ 寸 法	単 位	数 量	摘 要
端末柱	直型 φ267.4 t6.6 D41×12 L=9120mm	本	2	
トップスペーサー	φ114.3 t6.0 L=3500mm	本	1	
ヘッドキャップ	φ267.4用	セット	2	
カップリング	φ114.3用	セット	2	
ピンボルト (端末用)	M30×135 (端末用)	セット	2	
サスペンドバンド	φ114.3用	個	2	
ディスタンスキーパー	H=3.5m用	セット	1	
ターンバックル	W5/8×18	個	9	
ターンバックル	W7/8×18	個	4	
結合コイル	φ4×φ50×P50-400	個	13	
ひし形金網	φ4.0×50mm	m ²	14	
メインケーブル	7×19 φ18 L=8.70m	本	4	
メインケーブル	7×19 φ12 L=8.68m	本	9	

部材仕様一覧

部材名称	仕様
端末柱	φ = 267.4 mm t = 6.6 mm (Mu = 740 kN-m)
	L = 5500 + 3500 + 120 = 9120 mm
メインケーブル	上段 φ = 12 mm 7×19
	下段 φ = 18 mm 7×19
ひし形金網	φ = 4 mm 50×50mm

メインケーブル配置

巻きつけスパン数	備考
1スパン巻き	

特記事項

※ 1 支柱間隔は斜長距離

※ 2 図中の測点位置は、計画時の目安

※ 3 展開図は谷側から山側を視ての表示

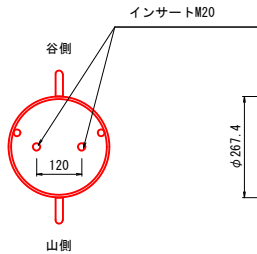
施NO. 1+14.25～施NO. 1+18.25

令和3年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事 (東蔵地区)	
施工位置	魚 津 市 東 蔵 地 内	
図 種	崩壊土砂防護柵一般構造図	
図 番	全 葉中10号	縮尺 1 : 50
魚 津 市 産 業 建 設 部 建 設 課		

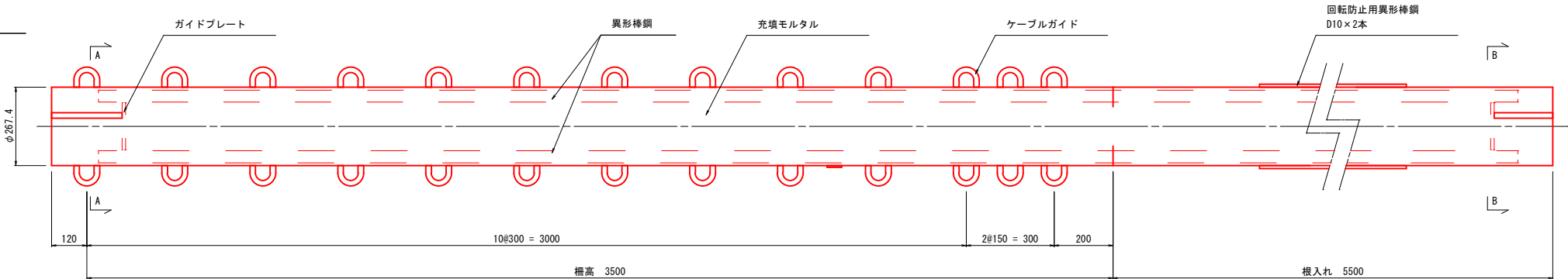
崩落土砂防護柵部材詳細図(1)

端末柱
Eタイプ 柵高 H= 3.5 m

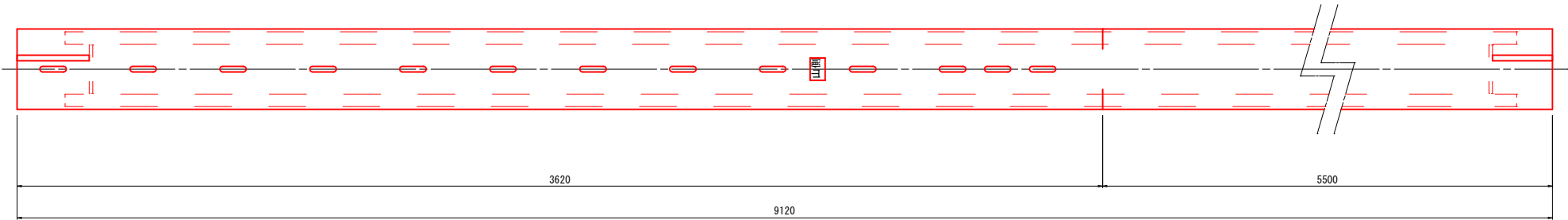
支柱平面図 S=1:10



支柱正面図 S=1:10

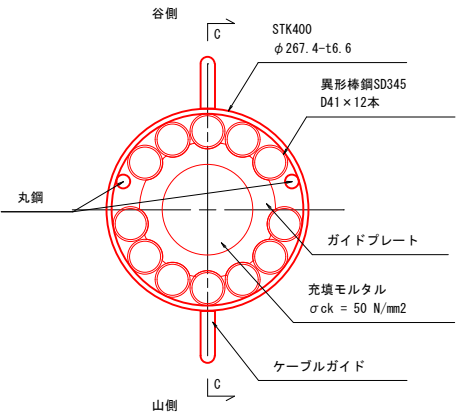


支柱側面図 S=1:10

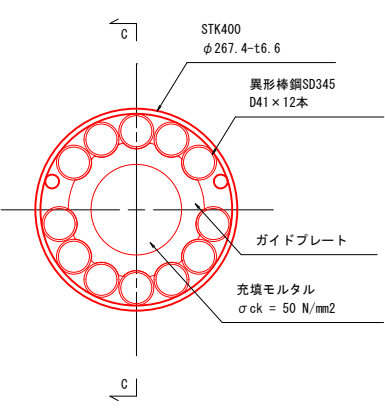


支柱断面図 S=1:5

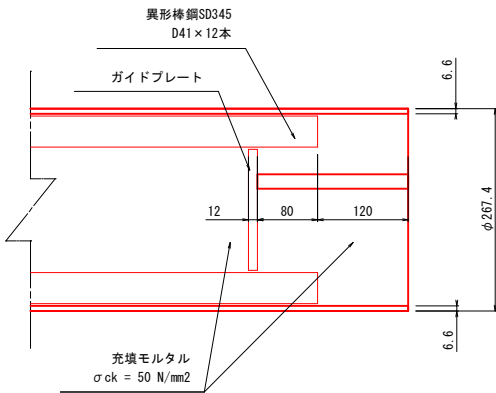
A-A 矢視図



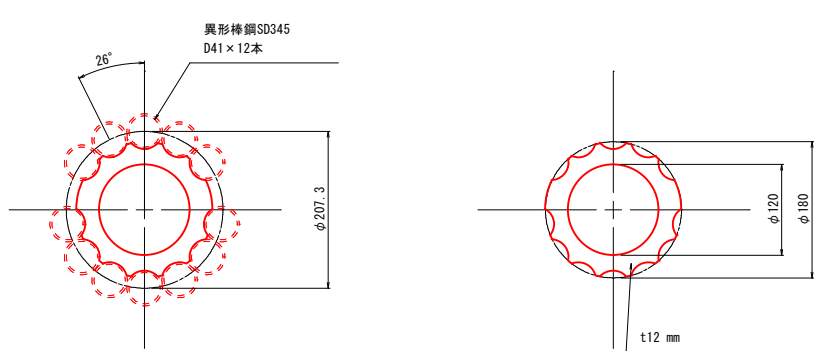
B-B 矢視図



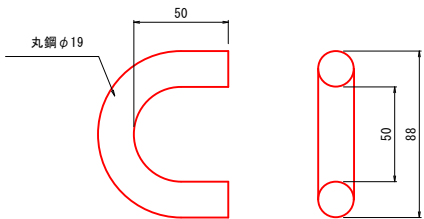
C-C 矢視図



ガイドプレート詳細図 S=1:5



ケーブルガイド詳細図 S=1:2

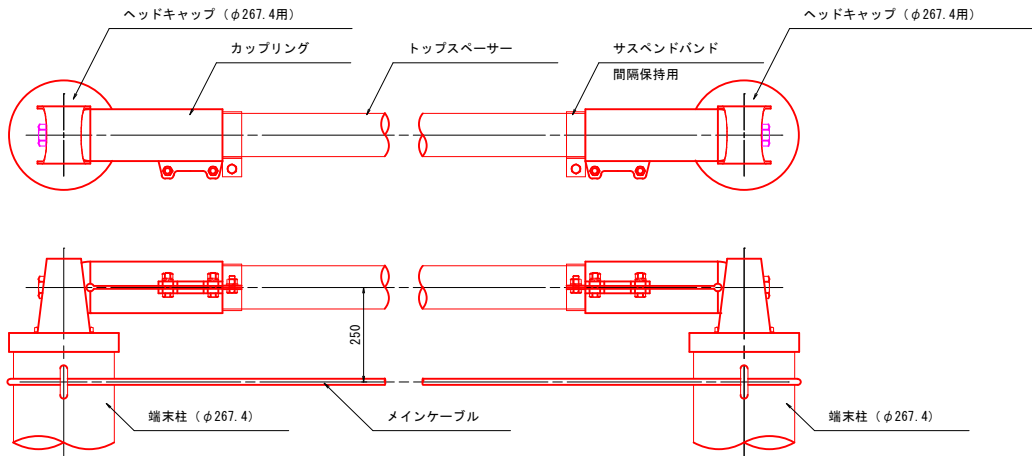


令和3年度		
工事名	急傾斜地崩壊対策工事(東蔵地区)	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図種	崩落土砂防護柵部材詳細図(1)	
図番	全 葉中11号	縮尺 図示
魚津市産業建設部建設課		

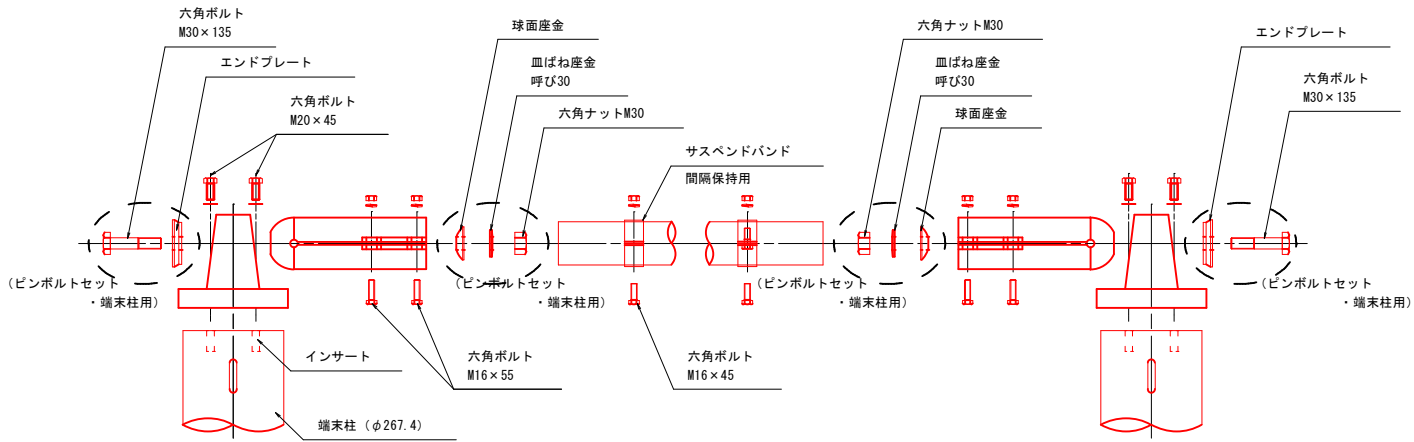
崩落土砂防護柵部材詳細図(2)

Eタイプ／上弦材

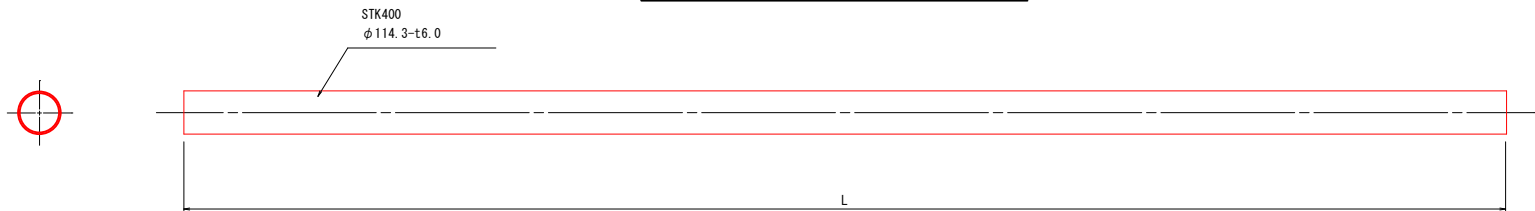
上弦材構造図 S=1：10



上弦材組立概要図 S=1：10



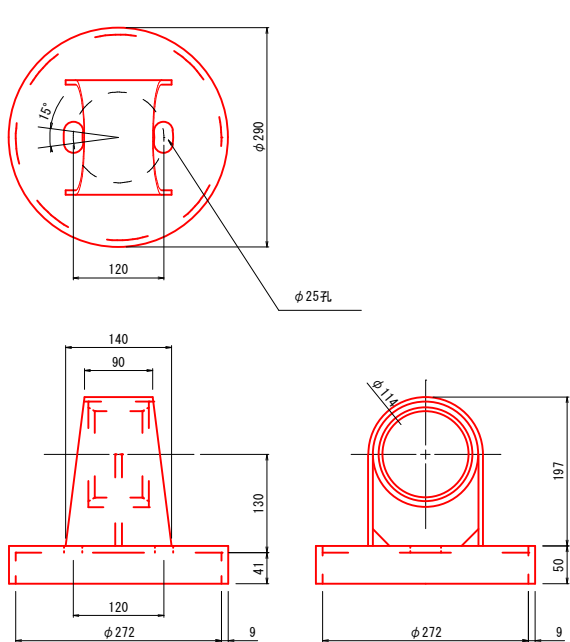
トップスペーサー詳細図 S=1：10



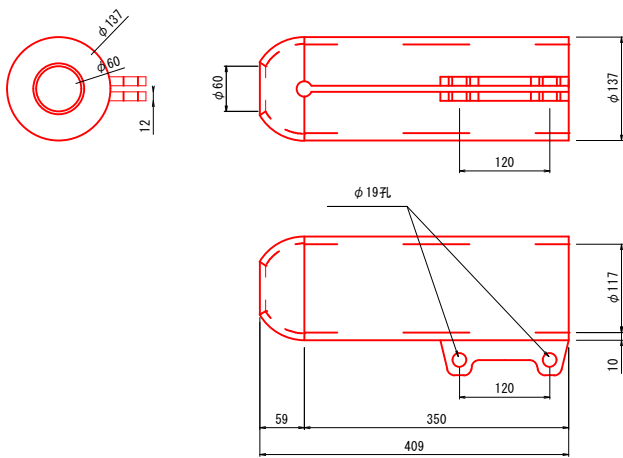
トップスペーサー仕様一覧

有効長 L (mm)	たわみ量 d (mm)	コンクリート 充填の有無	備考 (スパン箇所) (支柱間隔 mm)
3500	なし	なし	支柱NO. ①～② 4000

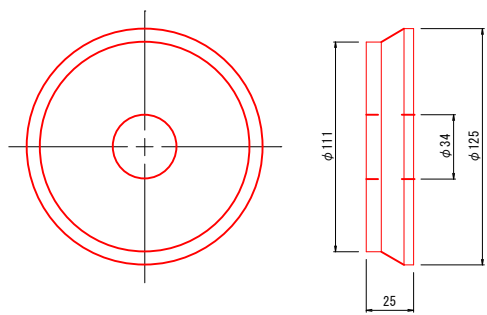
ヘッドキャップ（φ267.4用）詳細図 S=1：5



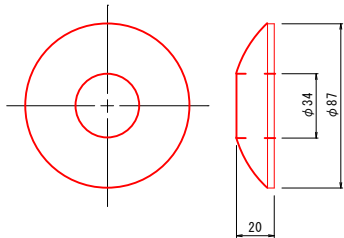
カップリング詳細図 S=1：5



エンドプレート詳細図 S=1：2



球面座金詳細図 S=1：2



トップスペーサー 反り加工（たわみ量）

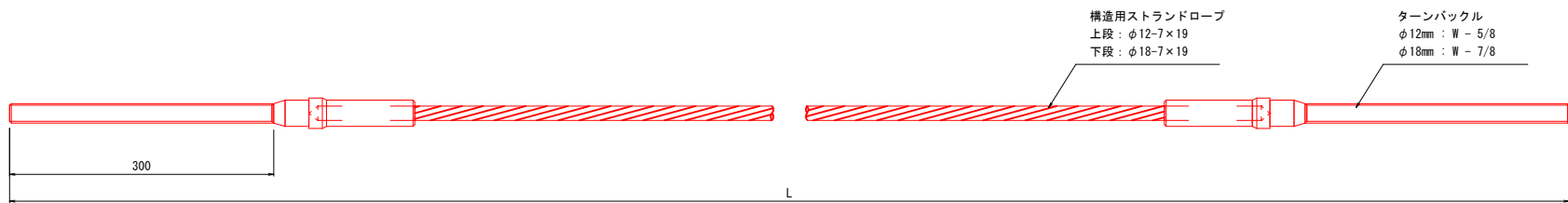
有効長 L (mm)	たわみ量 d (mm)
L ≤ 3500	(10)
3500 < L ≤ 5500	(20)
5500 < L ≤ 7500	(30)
7500 < L ≤ 9500	(40)

令和3年度		
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図種	崩落土砂防護柵部材詳細図(2)	
図番	全 葉中12号	縮尺 図示
魚津市産業建設部建設課		

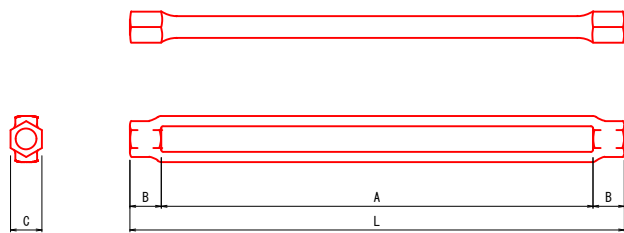
崩落土砂防護柵部材詳細図(3)

Eタイプ／柵高 H= 3.5 m

メインケーブル概要図 S=1:4



ターンバックル詳細図 S=1:4



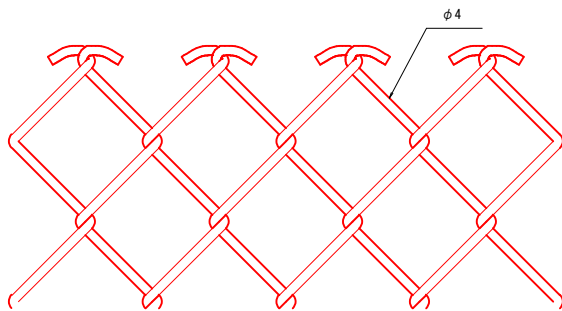
ターンバックル寸法

総長(公差±3%)		頭部長	頭平長	レーン間隔	レーン厚	レーン幅	備考
A Inches D Inches	L (L=A+B+B)	B	C	E	F	G	
	18"						
	457						
5/8	507	25	25	21	9	19	φ12mm用
7/8	523	33	33	27	11	23	φ18mm用

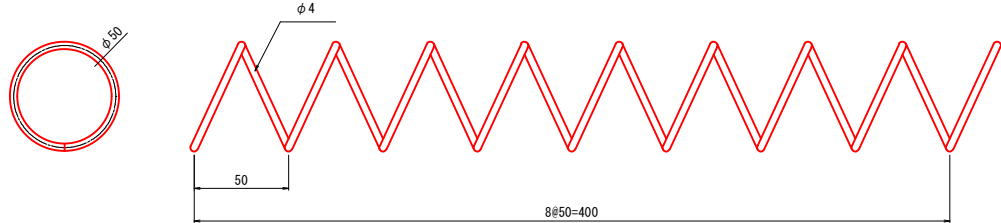
メインケーブル配置

巻きつけスパン数	備考
1スパン巻き	

ひし形金網 詳細図 S=1:2



結合コイル 詳細図 S=1:2



令和3年度

工事名 急傾斜地崩壊対策工事(東蔵地区)

施工位置 魚津市東蔵地内

図種 崩落土砂防護柵部材詳細図(3)

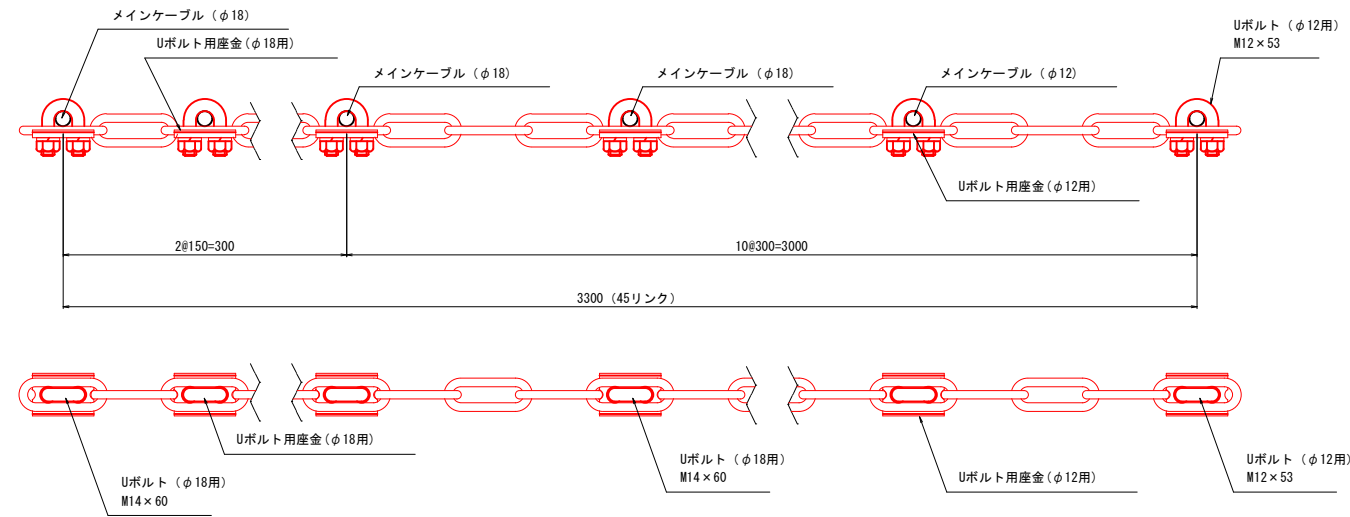
図番 全 葉中13号 縮尺 図示

魚津市産業建設部建設課

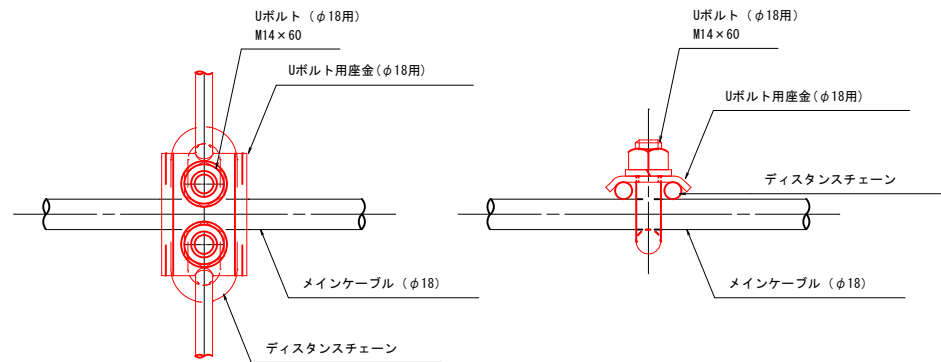
崩落土砂防護柵部材詳細図(4)

Eタイプ／柵高 H= 3.5 m

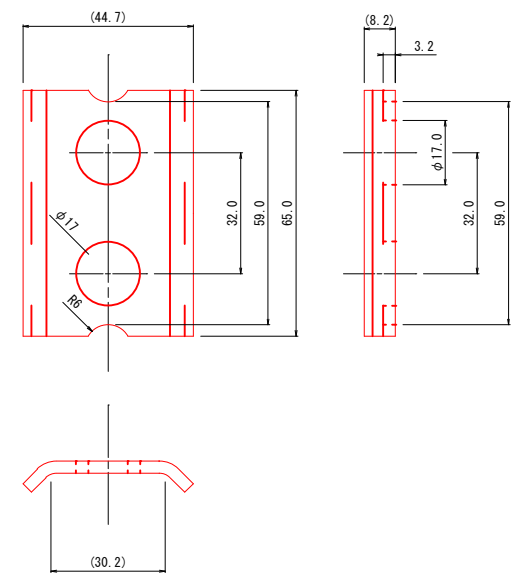
ディスタンスキーパー構造図 S=1:4



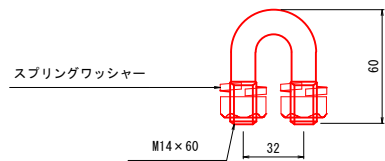
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1:2



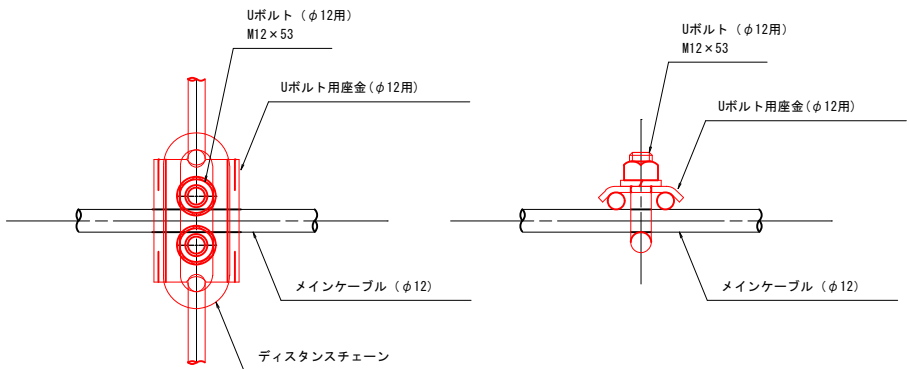
Uボルト用座金 (φ18用) 詳細図 S=1:1



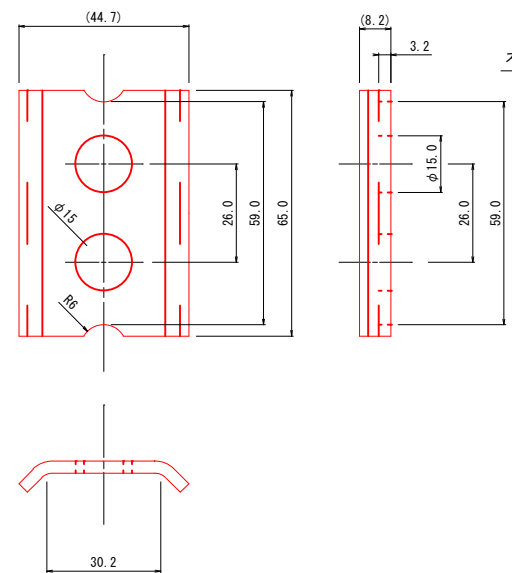
Uボルト (φ18用) 詳細図 S=1:2



ディスタンスチェーン組合せ図 S=1:2



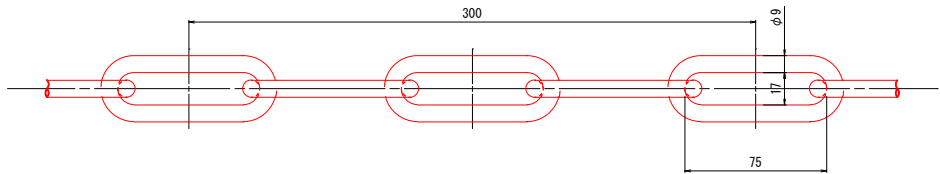
Uボルト用座金 (φ12用) 詳細図 S=1:1



Uボルト (φ12用) 詳細図 S=1:2



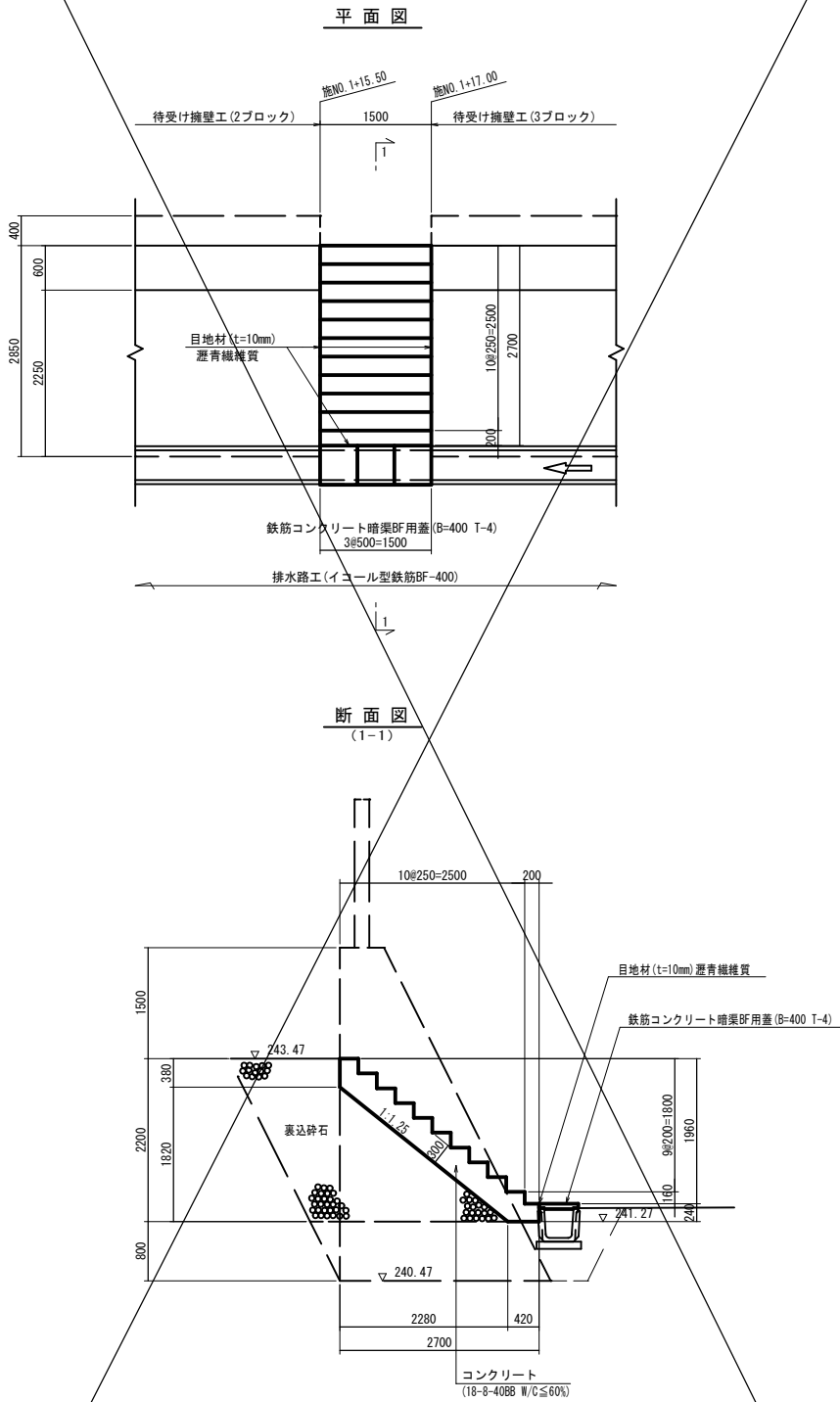
ディスタンスチェーン詳細図 S=1:2



令和3年度		
工事名	急傾斜地崩壊対策工事(東蔵地区)	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図種	崩落土砂防護柵部材詳細図(4)	
図番	全葉中14号	縮尺 図示
魚津市産業建設部建設課		

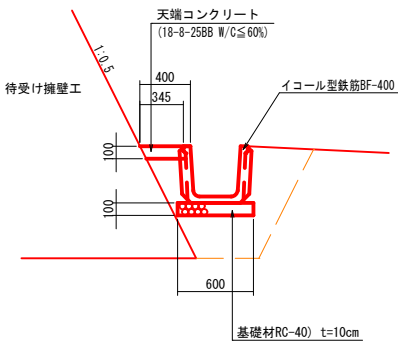
付帯工詳細図

階段工 S=1/50



排水路工 S=1/30

待受け擁壁工前面部

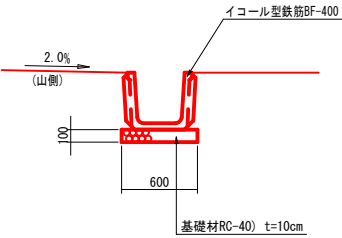


施工延長調書

	L (m)
1ブロック	—
2ブロック	15.40
階段工	1.50
3ブロック	14.70
4ブロック	25.50
5ブロック	22.70
合 計	79.80

※ 天端コンクリートには、10mに1箇所程度目地材t=10mm (瀝青繊維質) を設置することとし、現場対応とする。

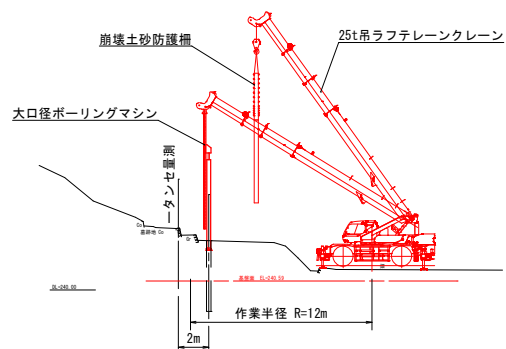
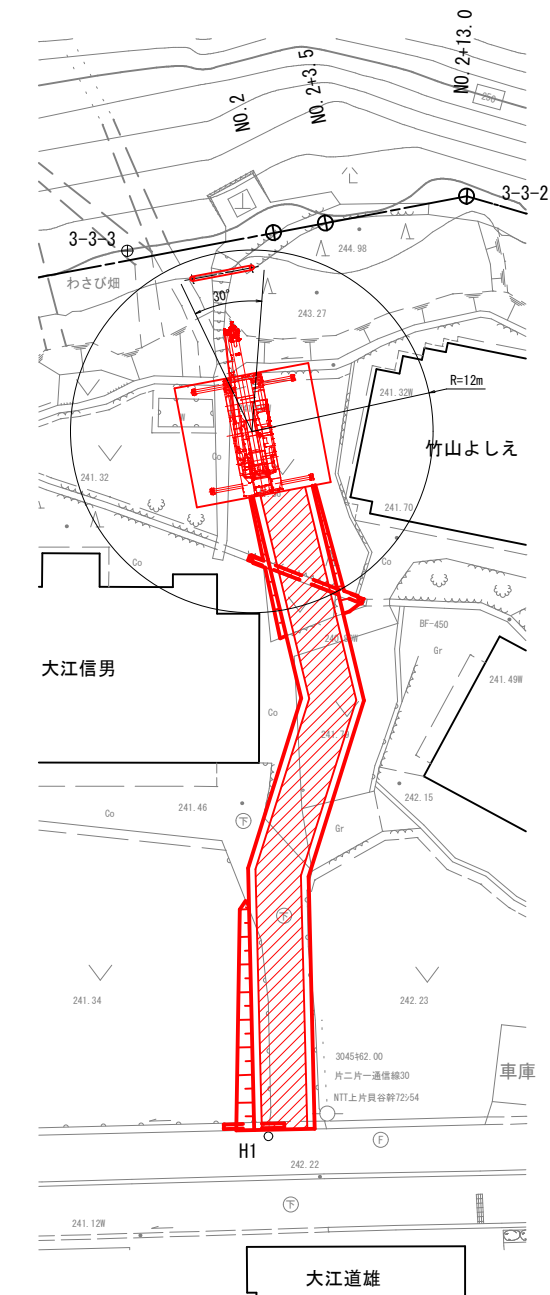
取 付 部



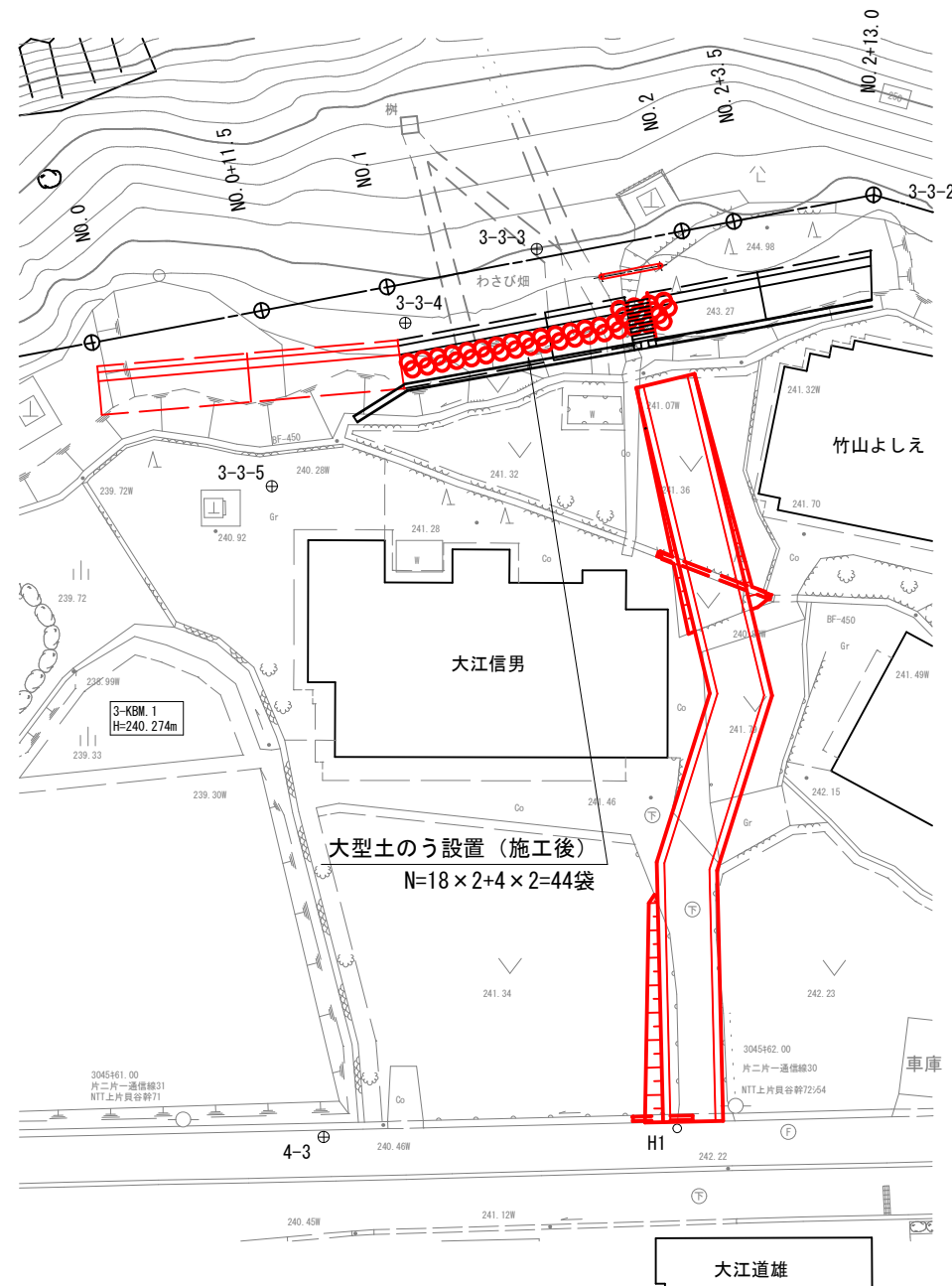
※ 施工延長 L=4.00×2 =8.00m

令和3年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事 (東蔵地区)	
施工位置	魚 津 市 東 蔵 地 内	
図 種	付 帯 工 詳 細 図	
図 番	全 葉中15号	縮尺 図示
魚 津 市 産 業 建 設 部 建 設 課		

1 期施工（崩壊土砂防護柵設置）



2 期施工（待受式擁壁設置）
1～3ブロック、階段工



■定格総荷重表

①アウトリガ使用

[ブーム]

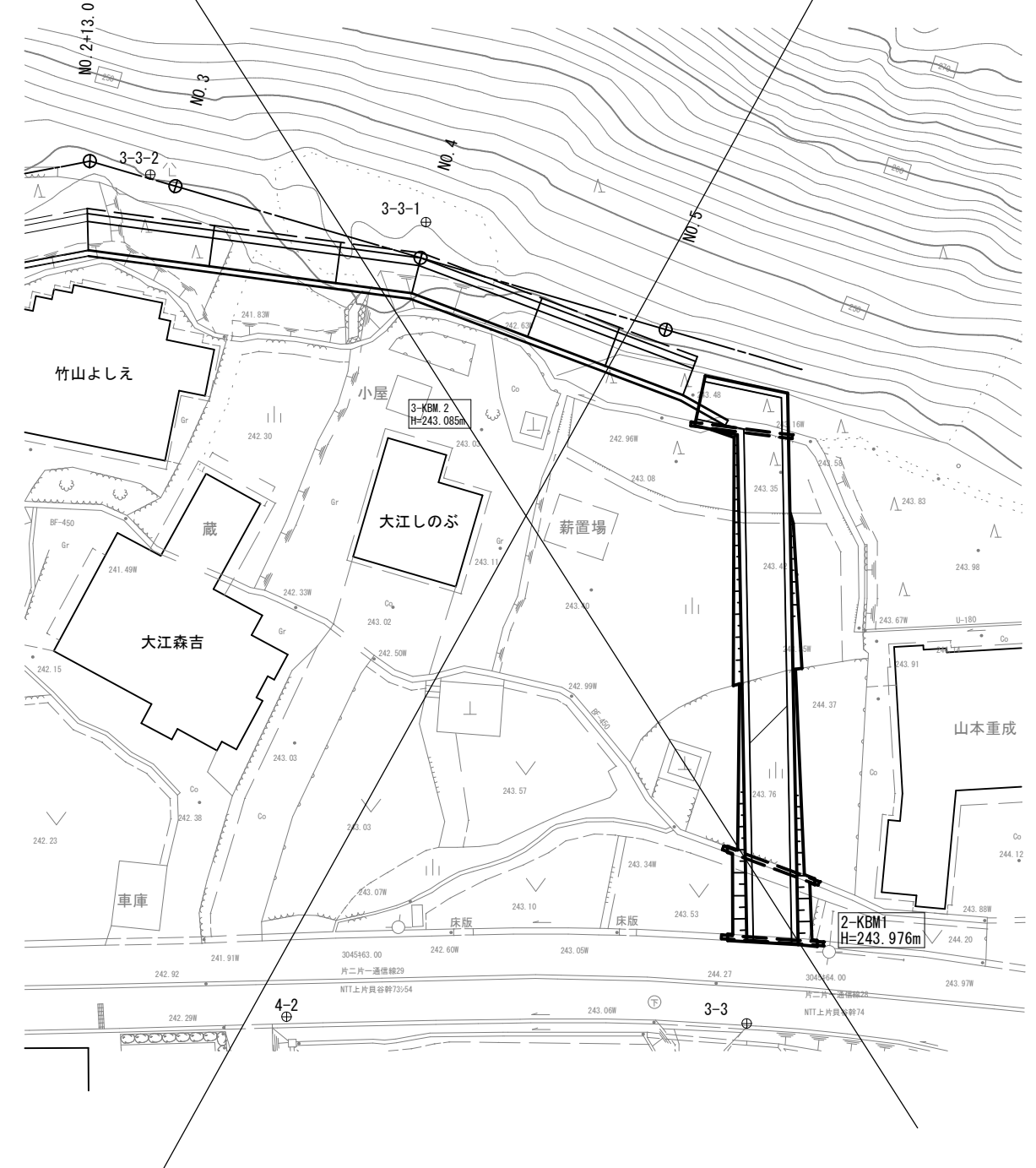
単位 (t)

ブーム長さ 作業半径	アウトリガ最大出力 (6.3m)		
	16.5m	23.5m	30.5m
11.0m	5.85	6.4	5.3
12.0m	4.95	5.5	4.9
13.0m	4.2	4.75	4.5

A工法

ハンマー	1.5t
ロッド	1.0t
リーダー	2.0t
ケーシング	0.3t
機材合計重量	4.8t

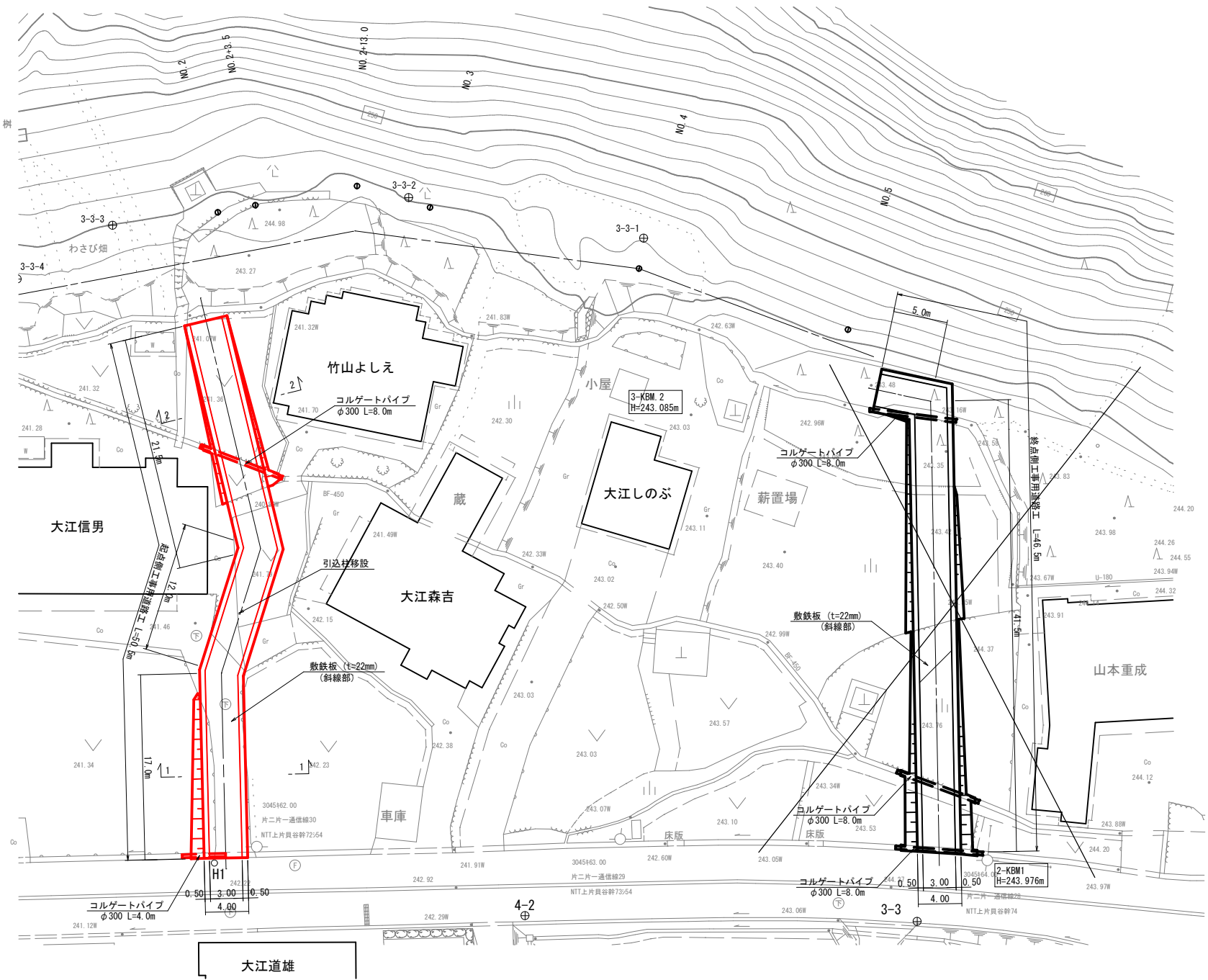
3 期施工（待受式擁壁設置）
4～5ブロック、階段工



令和3年度		
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図種	(参考) 仮設平面図	
図番	全 業中 16 号	縮尺 1 : 250
魚津市産業建設部建設課		

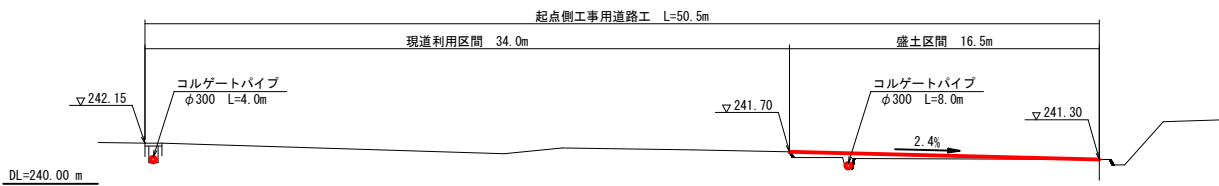
(参考) 仮設計画図

平面図 S=1/250

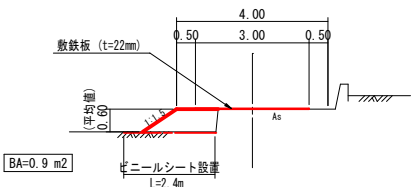


起点側工事用道路工

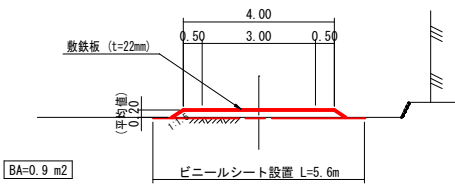
縦断面図 S=1/200



1-1断面 S=1/100

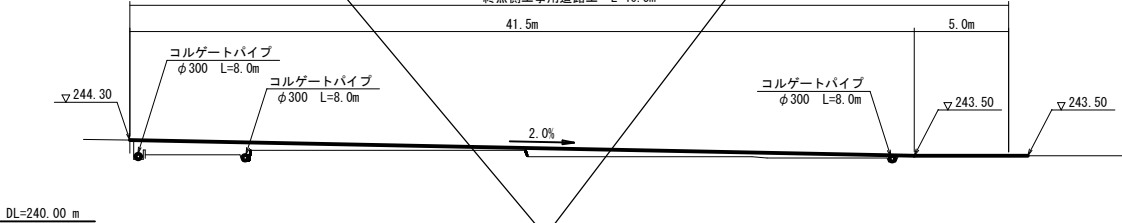


2-2断面 S=1/100

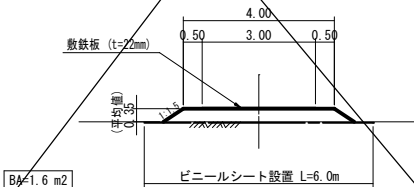


終点側工事用道路工

縦断面図 S=1/200



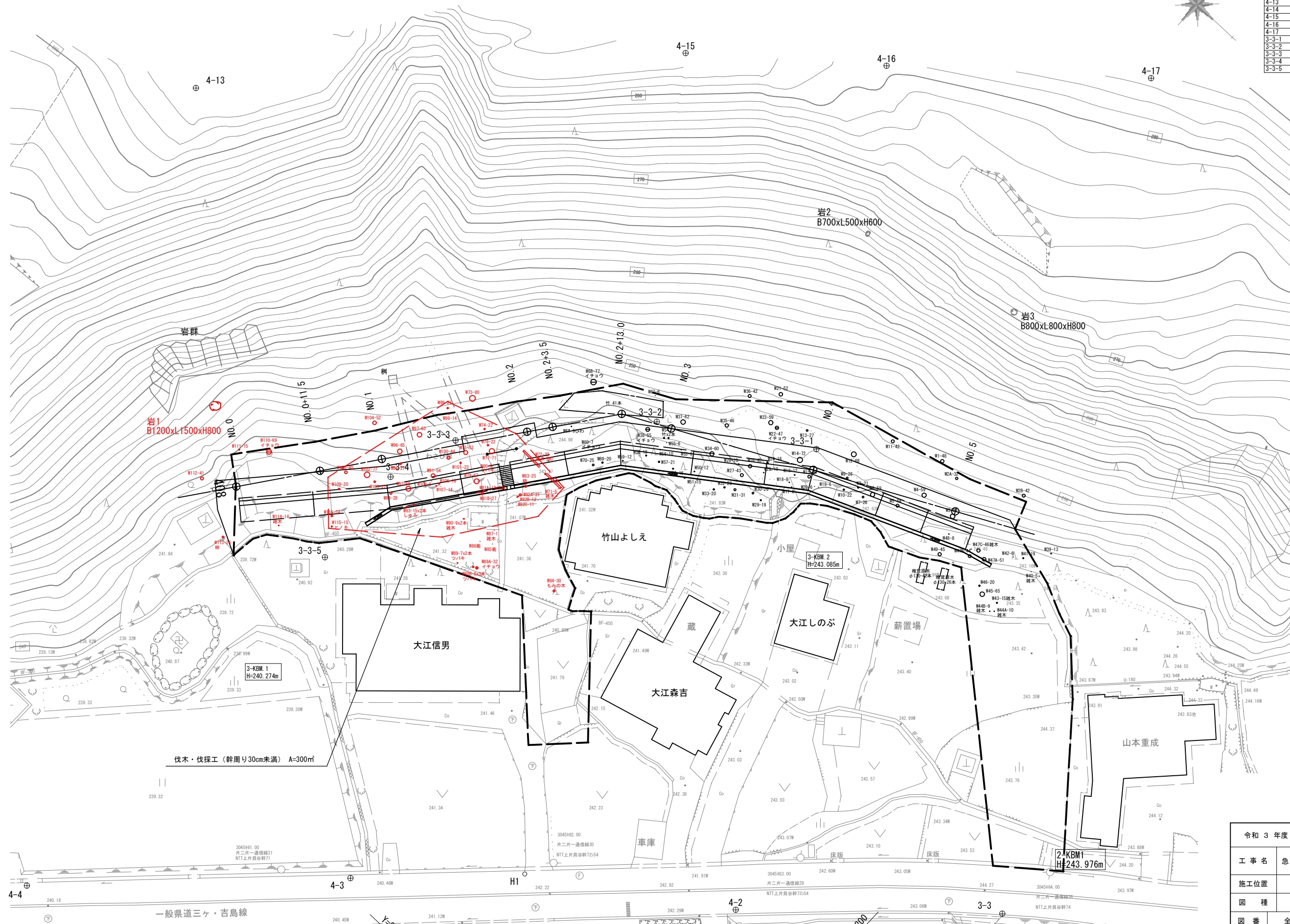
断面図 S=1/100



令和 3 年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事 (東蔵地区)	
施工位置	魚 津 市 東 蔵 地 内	
図 種	(参 考) 仮 設 計 画 図	
図 番	全 葉 中 17 号	縮 尺 図 示
魚 津 市 産 業 建 設 部 建 設 課		

A1:S=1/250 (A3:S=1/500)

点名	X座標	Y座標
3-3	85187.575	29258.391
4-2	85214.286	29234.199
4-3	85255.297	29201.799
4-4	85286.571	29171.236
4-13	85343.394	29265.645
4-14	85333.212	29298.212
4-15	85298.180	29314.257
4-16	85277.158	29331.571
4-17	85249.856	29354.667
4-18	85248.751	29287.150
3-3-2	85267.072	29275.158
3-3-3	85285.232	29254.746
3-3-4	85288.297	29245.157
3-3-5	85287.371	29231.153



令和 3 年度		
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（東蔵地区）	
施工位置	魚津市東蔵地内	
図 種	立 木 等 平 面 図	
図 番	全 葉 中 18 号	縮尺 1：250
魚津市産業建設部建設課		